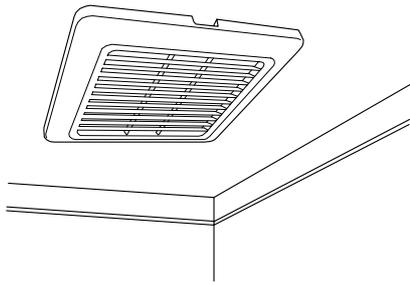


# 5 . 給気・排気グリル : AT - 100QKF

## 製品について



**給気グリル**  
熱交換された新鮮な空気が吹き出し居室に供給されます。

**排気グリル**  
室内の汚れた空気を吸い込みます。

## ⚠ 注意



指示に従い必ず行う

お手入れの際は、必ず手袋や軍手などを着用し、手を保護してください。

本体金属部分などでけがをする原因となります。

フィルターは定期的に清掃・交換を行ってください。

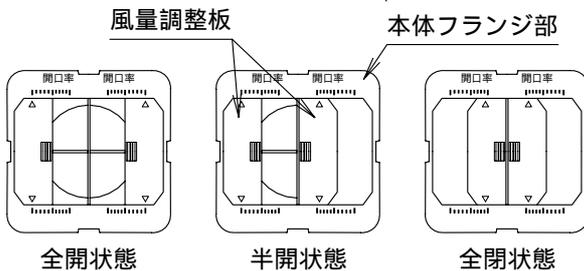
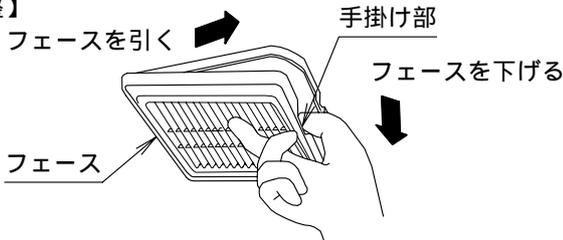
多量のゴミやホコリが付着したままだと、性能低下の原因となります。

お手入れの際は、足元に注意し、安定した台を使用してください。

滑りやすいスリッパを履いていたり、不安定な台に乗っての作業は、転倒や落下によるけがや破損の原因となります。

## 操作方法

### 【風量調整】



通常は風量調整板を全開にした状態でご使用ください。

### 《風量調整が必要な場合》

手掛け部に指をかけ、の順でフェイスを取り外してください。

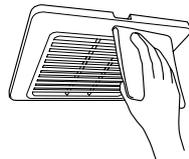
風量調整板をスライドさせて開口面積を調整します。  
(目盛を目安に調整してください。)

風量調整後、フェイスを本体フランジ部にはめ込んでください。

注) フィルターを付け忘れないようにしてください。

## お手入れ方法

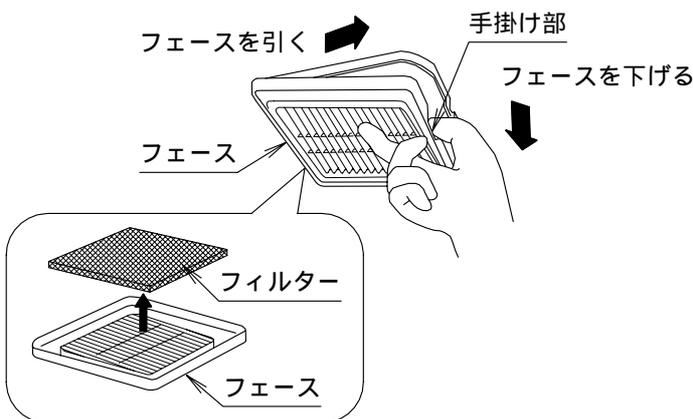
### 【グリルの清掃方法】



中性洗剤を入れた水またはぬるま湯に浸した布を固くしぼり、汚れを拭き取ってください。

注) 有機溶剤、アルコール、磨き粉等を使用すると、グリルを傷めます。

### 【フィルターの清掃方法】



フィルターは2ヶ月に1回程度清掃してください。

手掛け部に指をかけ、の順でフェイスを取り外してください。

フィルターは軽く手でたたいて汚れを落としてください。

汚れがひどい場合は、水またはぬるま湯に中性洗剤を溶かして軽く押し洗いし、よくすすいで自然乾燥させてください。

注) 熱湯の使用やこすり洗いはしないでください。

注) フィルターは完全に乾かしてください。

フィルターが完全に乾いたら、フェイスにフィルターをのせ、本体フランジ部に元通りにはめ込んでください。

フィルター破損の際は新しいフィルターに交換してください(弊社までご注文ください)。